

※「ひょうごチャレンジ起業支援貸付」を希望する場合は、必ずこの申請書を提出してください。  
「ひょうごチャレンジ起業支援貸付」を希望しない場合は提出不要です。

(第1号様式-1-3 記入見本)

<記入例>

平成28年度ひょうごチャレンジ起業支援貸付申請書  
(シニア起業家支援事業同時申請分)

平成28年 月 日

公益財団法人 ひょうご産業活性化センター 理事長 様

申請者 (事務所・店舗等の所在地又は代表者住所)

赤字部分は  
削除可です

事業者名 (会社名・屋号等 (未定の場合は仮称を記載))

代表者職・氏名

印

1 貸付申請金額 円

※申請額は、200万円(貸付額は万単位、最低金額は100万円)を上限とし、シニア起業家支援事業補助金申請額はこの中に含まないでください。

2 所要資金及び調達方法

(単位:千円)

所要資金		調達方法	
内 訳	金 額	内 訳	金 額
設備資金 ○設備の内容・用途(目的)等を記入してください。		この貸付の申請金額	
		シニア起業家支援事業補助金申請額	
		金融機関からの借入金	
運転資金 ○運転資金の内容を記入してください。		その他 (自己資金等)	○内訳を記入してください。 内訳を記入して下さい 預金、株式等
(A)合 計		(A)合 計	

所要資金合計=調達方法合計 となるようにご記入願います。

3 売上・利益（実績・計画）

（単位：千円）

	実績			計画		
	前々期 / 期	前期 / 期	直近 / 期	第1年次 / 期	第2年次 / 期	第3年次 / 期
① 売上高						
② 売上原価						
③ 営業利益						
④ 経常利益						
⑤ 税引後当期利益						
⑥ 減価償却費						
⑦ 合計（⑤+⑥）						
⑧ 純資産						

新規開業の場合は、計画のみご記入下さい。  
後日「収入及び支出予定の内訳書」を提出頂  
くことができます。

純資産欄：法人の場合のみご記入願います。

※新規開業の場合は計画のみご記入ください。

4 金融機関取引等の現状（申請時 ※返済額は直近6ヶ月間の平均値）

(1) 事業所

（単位：千円）

現在の金融取引	取引金融機関	預金	短期借入金			長期借入金			借入金合計 ①+②
			①残高	返済額	担保	②残高	返済額	担保	
					有・無			有・無	
					有・無			有・無	
					有・無			有・無	
					有・無			有・無	
	合計								

(2) 代表者の資産状況（通帳等にて自己資金の確認をさせていただく場合があります）

（単位：千円）

現在の金融取引	名義人	金融機関名	金融資産（種類）		借入金（種類）		
			預金・株式等	金額	住宅等	金額	毎月返済額
	合計						

5 活性化センターからの借入実績 ※過去に活性化センターからの借入実績がある場合にご記入ください。

制 度 名	利用年度	借入額 (千円)	残債額 (千円)

6 連帯保証人 ※会社の場合は原則代表者のみご記入ください。個人事業主の場合は記載不要です。

連 帯 保 証 人	フリガナ 氏 名	住所・電話番号	勤務先・役職	申請者との 関係	年 収 (千円)	資 産
	(代表者)					千円
						(土地 m <sup>2</sup> )
	年 月 日生					Tel.
						千円
						(土地 m <sup>2</sup> )
年 月 日生	Tel.					(建物 m <sup>2</sup> )